

各 位

上場会社名	日進工具株式会社
代表者	代表取締役社長 後藤 弘治
(コード番号)	6157)
問合せ先責任者	執行役員管理部長 田島 寛
(TEL)	03-3763-5672)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,190	1,020	1,050	600	191.94
今回修正予想(B)	5,990	920	950	525	167.95
増減額(B-A)	△200	△100	△100	△75	
増減率(%)	△3.2	△9.8	△9.5	△12.5	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	5,781	962	1,032	535	343.68

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,130	1,080	660	211.14
今回修正予想(B)	5,130	990	600	191.94
増減額(B-A)	0	△90	△60	
増減率(%)	0.0	△8.3	△9.1	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	4,890	949	503	323.01

(注)平成24年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成25年3月期の連結業績予想及び通期個別業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

修正の理由

為替市場での歴史的な円高や日中関係の急激な悪化から、自動車産業等輸出関連を中心に減産を強いられたことに加え、牽引役であったスマートフォンやタブレット端末関連でも新製品向け部品の需要が下振れする等、年度半ば以降は厳しい状況となりましたが、安倍新政権の打ち出した金融・経済政策により円安・株高が進行したため、実態経済面においても回復への期待が拡がりました。しかしながら、年度内においては想定していたほど実態経済面での回復が進まず工具需要が伸びなかったこと、また流通段階において在庫を抑える動きが続いたこと等から、当連結会計年度における業績が前回発表予想を下回るものと判断いたしました。個別業績予想の修正に関しましても上記と同様の理由によるものであります。

なお、1株当たり39円とした配当予想についての修正はありません。

※平成25年3月期決算短信は、平成25年5月13日公表予定です。
 ※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上